



2013年12月、弊社製品が ローマ法王に献上されました!

長崎市に本社を置く、福祉用具製造販売会社

アシストインターナショナル株式会社の製品「つえ」(商品名:孫の手ステッキ、アシスト多点杖)が
2013年12月ローマ法王へ献上されました。



日本二十六聖人記念館広場にて2013年12月吉日、大木神父さま、
デルカ・レンゾ神父さま、佐藤伸也氏による献上記念撮影。



献上品の「つえ」とともに、ルーツ
探しのきっかけになった自伝
「孫の手ステッキは神様からの
贈り物」も併せて献上された。

末期がんと闘いながら「世の中のお年寄りのかたが誰でも安心して快適に使える杖」を開発した代表者佐藤伸也はがん克服後、あることがきっかけで自分のルーツがキリスト教と大きなかわりがあることを知り、2013年9月、長崎市内のカトリック教会大木章次郎神父さまのもと入信のための指導を受けるようになりました。

そのご縁のなか、代表者佐藤伸也の「この杖により世の中のお年寄りのかたの歩みを手助けし健康を取戻したい」との思いが大木神父さま、及び日本二十六聖人記念会館館長デルカ・レンゾ神父さまへ伝わり、両神父さまのお力添えもあり、今回の献上に至りました。

今後は、「つえ」のみならず、お年寄りの生活を豊かにするような福祉用具の開発に取り組んでいく予定です。